BoostDraft システム必要条件・チェック項目

更新日 : 2025/06/19

【システム必要条件】

OS	下記のWindows OSに対応しています。Mac OSには対応していません。 ● Windows 10 ● Windows 11 いずれのバージョンでも使用リソースの観点から、64bit版を推奨します。
Word	下記のバージョンに対応しています。 ● Word2016 ● Word2019 ● Word2021 ● Office365/Microsoft365 いずれのバージョンでも使用リソースの観点から、64bit版を推奨します。 BoostDraftはデスクトップアプリケーションであり、ブラウザ上のWordでは動作しません。
必須システム要件	CPU: 1GHz 以上のx86またはx86_64互換プロセッサ ストレージ: 1GB以上の空き容量 メモリ: 2 GB以上 画面解像度: 1280 x 800 以上
推奨システム要件	必須システム要件を満たしたうえで下記の仕様を満たすこと。 CPU: 2GHz 以上かつ 2Core 以上 のx86_64互換プロセッサ メモリ: 8 GB以上
シンクライアント	多くの場合、BoostDraftはシンクライト環境においても正常に動作します。 シンクライアント環境ではマスターイメージではなく各ユーザーへのインストールを推奨しています。 BoostDraftでは以下の領域を利用するため、ログオフ時に各ユーザーの以下の領域が保持される必要があります。 AppData/Roaming Startup TaskSchedulerも利用しますが、ログオフ時にTaskSchedulerの内容がリセットされてもStartupが保持されていれば問題ありません。 TaskScheduler および Sartupの両方共保持されない場合はお問い合わせください。 様々な形のシンクライアントをサポートしており、　下記のような方式を採用しているシンクライト環境で動作した実績がございます。 ● ネットワークドライブをユーザープロファイルとして指定する方式 ● ローカルPCのユーザープロファイルの中身をサーバー上に同期させ、ログイン時にサーバー上のデータをローカルPCのコピーする方式 ただしシステム構成やセキュリティポリシーにより状況が変わる可能性がございま

	すので、一度お客様の環境で試していただき問題が発生した場合は弊社までご相談下さい。
その他	● BoostDraftは弊社が提供するインストーラーを用いてインストールします。Microsoft AppSourceやOfficeストア経由のインストールには対応していません。 ● CISCO社のHostScanを利用している場合、バージョンを4.10.04071若しくはそれ以降へアップデートしてください。

【チェック項目】

実行ユーザー	BoostDraftはユーザー毎にインストールされる仕組みになっており、インストーラーを実行したユーザーにインストールされます。 管理者ユーザーでログイン又はインストール時に管理者ユーザーに一時的に昇格した場合、BoostDraftを使えるのは管理者ユーザーのみです。
インターネットアクセス	インターネットアクセスが必須となります。また、以下の通信が許可されている必要があります。可能であれば、boostdraft.comのサブドメインを全て許可して下さい。 ● auth.boostdraft.com ● dl.boostdraft.com ● dl-agent.boostdraft.com ● lawapi.boostdraft.com ● link.boostdraft.com ● promo.boostdraft.com ● relay-api.boostdraft.com ● relay-cw.boostdraft.com ● undefined-term.boostdraft.com
管理者権限	インストール後、BoostDraftを利用する際には管理者権限不要です。 下記Microsoft社製のソフトウェアがインストールされていない場合のみ、BoostDraftのインストーラーは管理者権限を要求します。 事前にインストールしていただければBoostDraftのインストーラーは管理車権限を要求しません。下記ソフトウェアをインストールする際に管理者権限が求められます。 ● .NET Framework: https://download.microsoft.com/download/9/5/A/95A9616B-7A37-4AF6-BC36-D6EA96C8DAAE/dotNetFx40_Full_x86_x64.exe ● VSTO Runtime: https://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=158917
アクセス権	BoostDraftを利用するWindowsユーザーに関して、以下の権限が必要です。 ● %AppData%\BoostDraft配下のフォルダ及びファイルに対する読み取り編集権限 ● %AppData%\BoostDraft\Programs\agent\BoostDraftAgent.exeというファイルの実行権限 ● レジストリハイブHKEY_CURRENT_USER配下のレジストリに対する読み取り編集権限 ● 下記いずれかの権限が必要です。

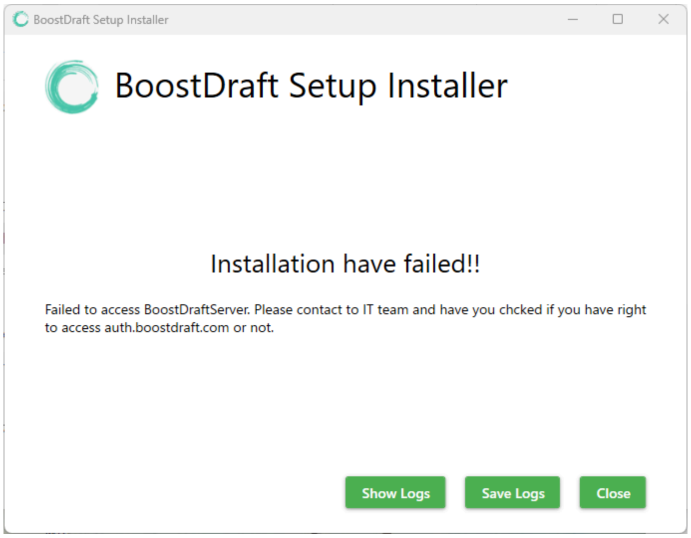
	▯ タスクスケジューラーの設定の読み取り・編集権限およびタスクスケジューラーのタスクを実行する権限 ▯ スタートアップに関するレジストリの編集権限およびスタートアップによるファイルの実行権
他アプリケーションとの競合	● セキュリティソフトのスクリプトスキャンが有効になっていると正常に動作しないことがございます。

【エラー対応】

<u>インストール関連のエラー</u>

BoostDraftのインストーラーはログを出力し、エラー対応はログに基づいて行います。ここではログに出力されるエラー内容とその対応方法について説明します。

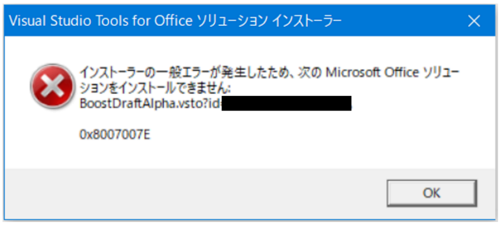
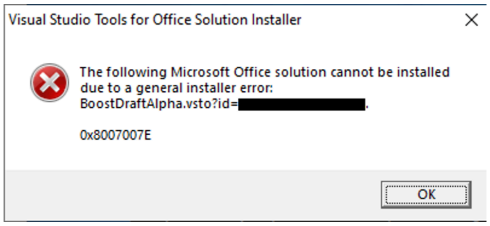
<table>
<tr>
<td>ログ取得方法</td>
<td>
下記WindowのSave Logsボタンでログを取得できます。エラー発生時などにご活用下さい。ログファイルで[ERROR]というプレフィックスのある箇所がエラーを表しています。



また、ログは下記フォルダにも保存されています。インストーラーを終了した後にログが必要になった場合は、下記フォルダ内のファイルを参照してください。

● %AppData%\BoostDraft\Installer\logs (%AppData%はWindowsの環境変数を表しており、エクスプローラーにこのままの文字列を入力していただければ、正しくパスとして認識されます。)
</td>
</tr>
<tr>
<td>VSTO Runtime インストーラエラー</td>
<td>
エラーログ
下記のログが両方出力されている場合、VSTO Runtimeが正しくインストールされていない可能性があります。(この場合は都合上[ERROR]というプレフィックスは付与されません。)
● [INFO] VSTO Runtime is not Installed
● [WARN] Done with exit code: -1

対処法
● 下記URLよりVSTO Runtimeのインストールをダウンロードし、実行してください。なお、実行には管理者権限が必要です。
    ○ https://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=158917
</td>
</tr>
<tr>
<td>プロダクトキーエラー</td>
<td>
エラーログ
下記のログが出力されている場合、通信が原因でエラーが発生している可能性があります。
</td>
</tr>
</table>

	● [ERROR] The product key is invalid. Please input the correct product key. # 対処法 ● 誤ったプロダクトキーを入力している可能性があります。正しいプロダクトキーを再度入力して下さい。
通信エラー	# エラーログ 下記のログが出力されている場合、通信が原因でエラーが発生している可能性があります。 ● [ERROR] Failed to execute check mail channel WEB API. ● [ERROR] Product key verification has failed for network issue. # 対処法 ● PCがインターネットに接続されていることを確認して下さい。 ● ネットワーク機器やセキュリティソフト等によって通信が遮断されているかどうかご確認ください。
管理者権限エラー	# エラーログ 下記のログが出力されている場合、BoostDraftが一時的に要求する管理者権限のユーザーとパスワードが正しく入力されなかった可能性があります。 ● [ERROR] Failed to install .NET or VSTO Runtime. Administrative privilege is neccessary to install # 対処法 ● 再度インストーラーを実行し、正しいアカウントとパスワードを入力して下さい。
.NET又はVSTO Runtimeのエラー	# エラー内容 下記のようなダイアログが表示され、BoostDraftのインストールが失敗した場合、.NET Framework又はVSTO Runtimeのインストールに失敗した可能性があります。下記ダイアログが表示されていない場合でも、「0x8007007E」という数値が画面に表示された場合は同様のエラーである可能性があります。  # 対処法 事前に下記ソフトウェアをインストールした上で、再度BoostDraftのインストーラを実行して下さい。なお、下記ソフトウェアのインストールには管理者権限が必要です。 ● .NET Framework: https://download.microsoft.com/download/9/5/A/95A9616B-7A37-4AF6-BC36-D6EA96C8DAAE/dotNetFx40_Full_x86_x64.exe ● VSTO Runtime: https://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=158917

BoostDraft実行時のエラー

インストールしたが、Word上にBoostDraftが表示されない	下記をご確認下さい。 ● BoostDraftを利用するユーザーでインストーラーを実行したかどうかご確認下さい。管理者ユーザーでインストールすると、管理者ユーザーしかBoostDraftを利用できません。 ● BoostDraftをインストールした後に、PCの再起動をしていない場合はPC再起動をお願いいたします。その後Word上にBoostDraftが表示されているか確認してください。 ● 上記**2**つの手順で効果がなかった場合は、下記の「以前は使えていたが急に**Word**上から**BoostDraft**が表示されなくなった」と同様の手順もお試しください。 ● すべての項目を確認したにも関わらず引き続きWord上にBoostDraftが表示されない場合はWordを再度インストールすることで事象が解消するか確認してください。
以前は使えていたが急にWord上からBoostDraftが表示されなくなった	● 本ドキュメントの**【その他】-** セキュリティトラストセンターに記載されている内容をご確認ください。 ● BoostDraftが有効化されていることをご確認下さい。 ①Wordを開き「ファイル」を選択し、「オプション」を選択して下さい ②「アドイン」を選択し、BoostDraftAlpha及びBoostDraftHelperが「アクティブなアプリケーションドメイン」にあることを確認して下さい。ない場合は③を行って下さい。 ③「管理」-「設定」から「COMアドイン」又は「動作が遅い/無効化されたアドイン」又は「使用できないアイテム」を開き、BoostDraftを有効にして下さい。 ● Wordのリボンの設定についてご確認ください。 ①Wordを開き「ファイル」を選択し、「オプション」を選択して下さい ②「リボンのユーザー設定」を選択し、BoostDraftにチェックが入っていることをご確認下さい。

【その他】

● セキュリティトラストセンターの確認方法

1. Wordを開き「ファイル」を選択し、「オプション」を選択して下さい
2. Wordのオプション画面で「トラストセンターの設定」をクリックしてください
3. 画像のチェックボックスが共にOFFであることを確認して下さい。